

住宅再建・復興まちづくりの加速化に関する課題への対応

平成 25 年 2 月 22 日

1. 趣旨

第 5 回復興推進会議における総理指示を受けて、津波等の被災地では、住宅再建やまちづくり等の復興事業について、工程や目標を示し、加速化を図ることとしている。しかし、復興事業の円滑な推進にあたっては、下記のような課題が存在し、今後さらに加速化に向けて迅速かつ適切な対応を早期に実施することが必要である。このため、関係省庁において、

- ① これまでの対応の強化
- ② 加速化に向けての新たな対応の提案

を具体的に検討し、速やかに実現する。

なお、事業の進展や社会状況の変化に伴い生じる課題など、課題には今後とも柔軟に対応する。

【課題】

- (1) 所有者不明の土地の取得方法など、迅速な用地取得のための方策
- (2) 埋蔵文化財発掘調査の簡素化や迅速化などの方策
- (3) 施工の円滑化に向けた、資材不足、人員不足、入札不調などへの対策
- (4) 住宅や基盤整備など復興まちづくりの加速化方策

2. 今後の進め方

1. の課題それぞれについて、関係省庁において速やかに検討し、関係者間において積極的な協議を行う。その上で、具体的な進展につながる提案を、出来るだけ早いタイミングで順次報告願いたい。

以上